

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年 3月 1日

事業所名 スタジオそら北沢

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	0	0	部屋割りをを行い、活動スペースの確保を行い、安全面や活動内容に配慮していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	4	0	人員配置基準を満たしています。スタッフの配置などを工夫し、より安全管理に努めていきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	1	建物の構造上完全なバリアフリー化はできないが、手すりを付けるなどの配慮はしています。また、絵カードやイラストなどを用いて構造化しています。今後も可能な限り構造化を進めていきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	4	2	0	ケース会議の日程を決め、職員が参画できるようにしています。今後も継続して支援の充実を図っていきます。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	頂いたご意見を共有し、改善を行っていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	HP上で公表しています。また、保護者様が確認できるように周知していきます。
	⑦ 第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	今後必要に応じて検討していきます。
適切な支援の 提供	⑧ 職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	力量の差がうまれないように、定期的に研修を行い、スキルの向上に努めていきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	ケース会議の日程を事前に決め、話し合いの場を設けています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	アセスメントツールを使用し、個別支援計画の参考にしています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	全体のミーティングを行い、活動プログラムの共有や立案を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	情報共有をし、飽きないプログラムの作成を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	2	0	情報共有やスタジオ内ミーティングを行い、状況に応じた課題やプログラムの設定を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	ケース会議を行い、情報共有から支援計画の作成に当たっています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	0	朝礼・昼礼・終礼で情報の共有を行い、業務内容の確認を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	2	0	終礼を行い、業務報告や共有事項の確認を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	朝礼・昼礼・終礼を行い、業務報告や共有事項の確認を行っています。提供記録の研修を行い、データとして読み取りやすいようにしていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	最低6か月ごとにモニタリングを実施し、必要に応じて随時行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1	0	ガイドラインの読み合わせを行い、支援計画を立てています。その支援内容から活動プログラムの作成を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者と担当を多く行っている者が参加しています。今後も同様に参加していきます。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル対応）を適切に行っているか	6	0	0	必要に応じてこまめな連携を図っています。今後も継続して情報共有を適切に行っていきます。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	6	受け入れをしていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等と情報共有と相互理解に努めているか	5	1	0	必要に応じて連携を図っています。今後も引き続き連携を図っていきます。
	24	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5	1	0	必要に応じて連携を図っています。今後も引き続き連携を図っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	必要に応じて連携をはかっています。今後も引き続き連携をはかっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	必要に応じて交流の検討を行っています。
	27	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	2	0	4	必要に応じて交流の検討を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	活動のフィードバックや学校でのご様子など、来所時や電話・メールにて連携を図っています。今後も引き続き連携を図っていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	4	2	0	研修を行い、スキルの向上を図り、実施していけるように努めていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約や変更があった際に説明を行っています。引き続き、変更があった際など丁寧な説明に努めていきます。
	31	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	面談やフィードバックの際に行っています。面談やフィードバック以外に時間を作り、より密なコミュニケーションを図っていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	必要に応じて父母会の実施を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	相談があった際は特に迅速に対応できるように努めています。今後も引き続き迅速且つ丁寧に対応していきます。
	34	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	HPIにてそら通信の更新を行なっています。全体に周知確認してもらるように努めていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	フィードバックなど個別で行えるように、場所を分けて行っています。また、書類関係は鍵付きの書庫を使用しています。今後も引き続き、個人情報の取り扱いに細心の注意を払っていきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	ニーズや状況の聞き取り・把握をし、情報の共有を行っています。今後も引き続き情報共有をし、支援の充実を図っていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	0	今年度は新型コロナウイルス感染対策の為、実施できませんでした。感染症等の状況を踏まえながら検討していきます。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルの策定・訓練の実施を行なっています。内容について保護者に周知し、訓練への参加を呼び掛けていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	地震や火災を想定した訓練の実施を行なっています。内容について保護者に周知し、訓練への参加を呼び掛けていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	研修を実施し、適切な対応方法を学んでいます。定期的に事例検討などの研修を行い、安全管理を徹底していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	6	0	0	契約時にやむを得ず身体拘束を行なう場合について説明を行なっています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	事前に情報共有を行ない、危険予測を立てた上で、対応をしています。引き続き、細心の注意を払っていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	終礼の際に全体で共有し、報告書の作成を行なっています。定期的に事例検討などの研修を行い、安全管理を徹底していきます。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。